

団 体 名	民設学童保育所設立・維持の会
事 業 名	小学校夏期休暇中における学童の保育支援
補 助 金 額	70,500円
現 場 確 認 日	平成25年8月5日(月)
出 席 委 員	高橋委員長、池田委員、脇委員



事業の概要

公設学童の定員超過や、経済的に民設学童への通年入所が難しい家庭への支援として、夏休み 期間限定で保育を行う。

子ども達には安全で、様々な体験のできる場を提供する。放課後児童健全育成事業を担う子育て支援とする。



現場確認の内容

この日は、民設学童保育所「キッズクラブくれよん」にて、施設の見学と、代表者やスタッフの方と委員との意見交換をさせていただきました。

事業の実施状況や民設学童の良い点、難しい点、今後の展望やアドバイスなど、活発に意見交換がされました。

公設学童保育の定員超過や利用者ニーズの多様化への対応など、今後もよりいっそうの活躍が期待されます。

出席委員のコメント

- ・奉仕的精神で運営に取り組んでいることに敬意を表します。
- ・経験者である他団体と連携した指導員補完は良いと思います。
- ・定員未達なので活動情報を広げられないか。また、通年活動定着へ向けて情報を広げられないか。有料採算ベースに乗せていただきたい。
- ・児童がのびのびと過ごされている雰囲気がとても良かった。
- ・ゆったりしたスペースに子ども達が元気に動き廻る姿をみて安心しました。
- ・責任者の方から、受入れ学童数・サポートスタッフ・事業運営費等直面している問題点を直接現場で聞き非常に有意義であった。
- ・継続的な事業にする為に、多くの情報や経験が必要とされると感じました。公設学童が定員超過となり必然的に必要となる時期が来るので1箇所でも多くの施設が出来る事が望まれると思います。

団 体 名	自然観察024グループ
事 業 名	果樹公園、吾妻山公園、せせらぎ公園に草木名称表示板取付事業
補 助 金 額	96,000円
現 場 確 認 日	平成25年10月9日(水)
出 席 委 員	秋山委員、山口委員、長尾委員



事業の概要

会設立当時、各施設に草木の名札を取り付けたが、木製板のため老朽化して判読不能となっている。耐久性のあるプラスチック製表示板に交換を行い、名称を覚えてもらうことで自然に親しんでもらい、自然を愛する気持ちを町民に広める。

現場確認の内容

この日は吾妻山での樹木名表示板の取付け作業に同行させていただきました。

会員の皆さんは樹木や草花の知識が豊富で、その生態や小話など一つひとつ丁寧に説明いただき、楽しく作業ができました。

新たに設置した表示板により、来園者に親しまれ、二宮町の環境保全に役立つということから、今後もよりいっそうの活躍が期待されます。

出席委員のコメント

- ・町の観光資源としても大事に守らねばならぬところ。広葉樹主体の中低林に覆われたたいへんポピュラーな山だけに、親しみ易い樹木も多い。これらの樹木名を見分け、名前を調べるのもたいへんだがメンバーはよく勉強している。貴重な存在である。と併せ、下調べ、銘板作り、山地での取付けも労力と時間を要する。環境保全の見地からも大事な仕事である。
- ・樹木等植物に係る知識の他、係る昆虫やその生態系まで幅広い知識を兼ね備えるメンバーの方々と吾妻山に入山し、自然観察の楽しみ方を学びました。
- ・山道における入山者への気配り（山道へ出ている棘ある植物の移動や、斜面に引っ掛かり落下の危険性がある老木の撤去）など、その役割は幅広く大きなもので、自然観察のあり方を教わった気がしております。
- ・山頂近くの休憩所に同グループが掲示している樹木の情報（見頃等）は、メンバーの方々が自身の目に映る状況を細目にノートに記録しながら調査している賜物で、是非とも外部との連携も視野に入れ、インターネットでの情報開示も検討して頂きたい。
- ・グループメンバーの新規募集については、やや消極的なお考えのようですが、プレート付け等は傾斜地もあり負担は非常に重いものと思われしますので、是非再考のうえグループの永続的な活動を願っております。